

製品名: RPS6KB1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81087**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	59kDa

抗原情報

遺伝子名	RPS6KB1
別名	S6K; PS6K; S6K1; STK14A; p70-S6K; p70-alpha; p70(S6K)-alpha
遺伝子 ID	6198.0
SwissProt ID	P23443
免疫原	大腸菌で発現したヒト RPS6KB1 の精製された組み換え断片。

背景

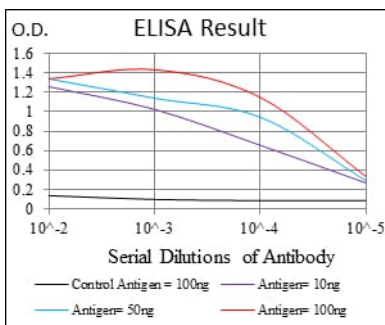
この遺伝子は、RSK（リボソーム S6 キナーゼ）ファミリーに属するセリン / スレオニンキナーゼをコードしています。このキナーゼは、2つの異なるキナーゼ触媒ドメインを有し、S6 リボソームタンパク質の複数の残基をリン酸化します。このタンパク質のキナー

ゼ活性は、タンパク質合成と細胞増殖の促進につながります。一部の乳がん細胞株では、この遺伝子をコードする DNA 領域の増幅とこのキナーゼの過剰発現が認められています。代替翻訳開始部位が報告されており、代替転写スプライスバリエーションも観察されていますが、詳細な解析は行われていません。

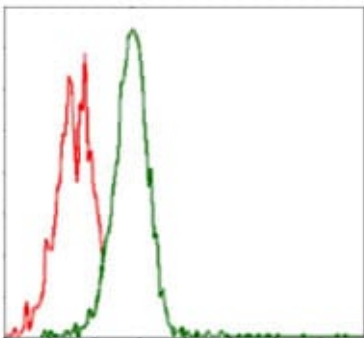
研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路、mTOR シグナル伝達経路

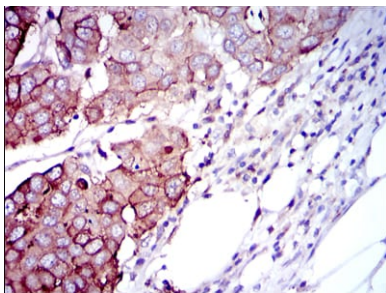
画像データ



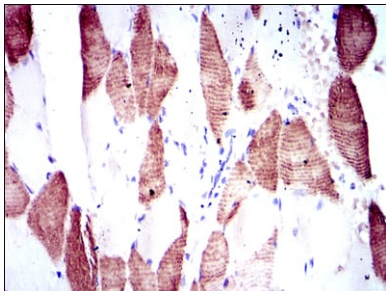
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



RPS6KB1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



RPS6KB1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。



RPS6KB1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト筋肉組織の免疫組織化学分析。